

米国の核兵器先制不使用宣言構想に賛意を示すこ  
とを求める意見書

米国バイデン大統領は、核体制の見直し（NPR）の中で「核先制不使用宣言」をすることを検討していると報道されています。最大の核保有国アメリカがこうした宣言をすることは、核廃絶に向けて大きな一歩を踏み出すこととなります。

全ての核保有国が同様の宣言をすれば、核兵器保有自体の意味が問い直され、核兵器禁止条約の発効とあいまって、世界は核兵器廃絶に向けて大きく動く現実的可能性が生まれます。

よって、政府におかれましては、唯一の戦争被爆国として、日本政府が同宣言構想に賛意を示し、他の核保有国に対しても同様の働きかけをする意思を示すよう強く要望します。

令和 3 年 1 2 月 2 1 日

尾 道 市 議 会

関係行政庁あて